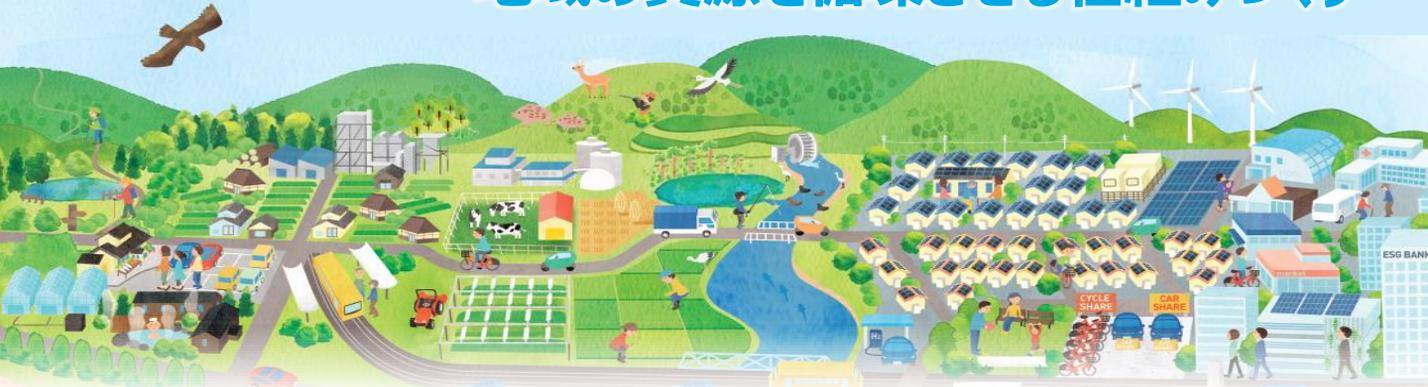


ローカルSDGsのデザイン

～地域の資源を循環させる仕組みづくり～



日時

2022年3月10日（木）13:00～16:00

申込用QRコード
※ 3/8(火)まで

場所：オンライン開催（ZOOMウェビナー）

主催：環境省

※本シンポジウムは、環境省「環境ビジネスの振興方策検討事業」の一環として開催するものです

参加費：無料

定員：500名



いま知るべきSDGs。ローカル×ビジネス×ソーシャル

本シンポジウムでは、環境省による基調講演のほか、「地域循環共生圏（ローカルSDGs）」の先進的な取り組みをご紹介しますとともに、有識者や企業と「地域循環共生圏（ローカルSDGs）」ビジネスの創造に必要な視点や要素等についての議論を行い、これからの「資源循環」のあり方を考えます。



登壇企業・登壇者紹介

豊島株式会社
営業企画室 オーガビッツプロデューサー
小出 大二郎



- ・ 廃棄予定食材を染料として衣料品などに再活用するプロジェクト「FOOD TEXTILE」など、サステナブルな事業を展開しています。
- ・ ファッションロスの削減やサステナブル素材の活用など、新たな取り組みにも挑戦し、「循環型ファッション」の実現をめざしています。

株式会社ファームステーション 代表取締役
酒井 里奈



- ・ 「Fermenting a Renewable Society（発酵で楽しい社会を！）」をパーパスに、未利用資源をサステナブルな原料や商品へ再生・循環させる独自の発酵技術を提供、商品開発に取り組んでいます。
- ・ また、食品・飲料工場の製造過程で生まれる副産物を活用し、新たな高付加価値の商品を生み出す事業開発を、企業との共創を通じて取り組んでいます。

株式会社富山環境整備 代表取締役
松浦 英樹



- ・ 廃棄物処理において、資源のリサイクル原材料化に取り組むだけでなく、処理施設で発生する電気や熱を農業生産現場に活用する、アグリ事業にも挑戦しています。
- ・ 資源としての可能性を秘めた廃棄物を最大限活用し、地域との共生、田園風景の継承をめざしています。

レコテック株式会社 代表取締役
野崎 衛



- ・ 都市資源を循環利用するために、静脈サプライチェーンを「見える化」、資源の発生から製造業者への供給までを一括管理する資源循環プラットフォーム「POOL」を提供します。
- ・ 静脈資源のサプライチェーンの設計をサポートすることで、循環型社会へ貢献します。

ローカルSDGsのデザイン オンラインシンポジウム

2022
3/10 (木)
13:00~16:00

日時 : 令和4年3月10日 (木) 13:00~16:00
場所 : オンライン開催
定員 : 500名
主催 : 環境省 ※環境省「環境ビジネスの振興方策検討事業」の一環です
参加費 : 無料

プログラム



上田 康治



小出 大二郎



酒井 里奈



松浦 英樹



野崎 衛

13:05~13:20

基調講演「地域循環共生圏ビジネスの先進事例ついて(仮)」

上田 康治 (環境省 大臣官房 地域脱炭素推進総括官)

13:20~14:40

話題提供

i) 「豊島が取り組む国内サステナブルプロジェクトについて」

小出 大二郎 (豊島株式会社 営業企画室 オーガビッツプロデューサー)

ii) 「発酵技術を活用した資源循環：ファームステーションの未利用資源 再生・循環パートナーシップ」

酒井 里奈 (株式会社ファームステーション 代表取締役)

iii) 「廃棄物処理を軸とした地域循環共生圏」

松浦 英樹 (株式会社富山環境整備 代表取締役)

iv) 「デジタルプラットフォームPOOLを活用した、プラスチック資源循環デザインについて」

野崎 衛 (レコテック株式会社 代表取締役)

14:45~15:45

パネルディスカッション「ローカルSDGsビジネス推進に必要な要素とは」

コーディネーター

岡村 幸代 (環境省 大臣官房 環境計画課 環境経済政策調査室長)

パネリスト

ご登壇企業の皆さま

藤田 香 (日経BP日経ESG編集シニアエディター／東北大学大学院生命科学研究科教授)

百瀬 則子 (ワタミ株式会社SDGs推進本部長／一般社団法人中部SDGs推進センター副代表)



藤田 香



百瀬 則子

15:45~15:55

閉会挨拶

八木 裕之 (横浜国立大学大学院 国際社会科学研究院 教授)



八木 裕之

お申し込み

【オンラインシンポジウムの申込方法】

・以下専用フォームより、お申込みください (3/8 (火) 申込〆切)

URL : https://www.e-toroku.jp/ticket/user/form/index?form_id=localsdgs202203

※スマホの方は右の
QRコードを讀込ください



お問い合わせ先

シンポジウムに関するお問い合わせ

シンポジウム事務局/株式会社野村総合研究所
サステナビリティ事業コンサルティング部 向井・由藤・今泉
E-mail : localsdgs2022@nri.co.jp

Web会議ツール Zoomに関するお問い合わせ

株式会社イベント・レンジャーズ
E-mail : localsdgs202203@event-rangers.jp

(※)「地域循環共生圏」とは、各地域が地域の活力を最大限発揮しながら、持続可能な自立・分散型の社会を形成しつつ、地域の特性に応じて地域同士が資源を補完し支え合うことにより、環境・経済・社会を統合的に向上させるという考え方であり、地域でのSDGsの実践(ローカルSDGs)でもあります。

